



おしゃべりかわらばん



シェイプアップボクシングに参加した永田涼子さん

決め技はストレート

このシェイプアップボクシング、おもしろそうだったので、すぐに申し込みました。ボクシングなんてめったに体験できないもの。でも、体験してみても楽しかったです。私の決め技は右のストレートなの。うけてみる？

県展特賞にドキドキ

環境をテーマにしたポスターで初めて応募しました。細かい所にもこだわったので、仕上げるのに2か月かかったかな。絵を描くのが大好きで、高校からはパソコンでイラストを描いています。将来は雑誌のデザイナーになりたいな。



県美術展覧会で特賞を受賞した鎌田実佳さん(美短附属高等学院1年)



サッカーのワールドカップ日本組織委員会競技運営局長の村田忠男さん

公認キャンプ地に問題なし

ワールドカップサッカーの公認キャンプ候補地の視察に来ました。市内の練習場や宿泊所を見ましたが、陸上競技場の芝生は立派です。キャンプ地を決めるのは各国参加チームですが、秋田を公認することに問題はないですね。

毎日開放してほしい

今日は筋子やウナギなど、いっぱい買い物をしました。ほら、こんなに大きな鮭が1匹1,000円。新鮮でしかも安く最高だね。今から夕食がとっても待ち遠しいです。今日だけでなく毎日市場を開放してほしいですね。



市の記念日(7月12日)に中央卸売市場開放デーに来ていた田村四朗さん

育児を支える大イベント

9月9、10日に県立スケート場で開く「わくわくランド」を運営するための話し合いをしています。育児を楽しめるイベントにしようと、ゲームや出し物、育児相談、幼稚園の紹介コーナーも計画。お友だちを誘って遊びに来てね。

わくわくランドの実行委員を務める清田珠水さん、池端茂子さん、遠藤薫さん(左から)



親子で踏刈り体験、楽しいな。中通小1年の鈴木仁くんとお母さんの直子さん

毎日夕方に保育園からの帰り道に市役所の前を通ります。「今日は噴水出てるかな?」と、子どもたちと楽しんでいきます。花時計や花壇の花もいつもきれいですね(柴田美和子 33歳・手形) ちよつとさみしい(老朽化してきた)近くの公園での会話。「御所野のように大きくなってかつこい公園が仁井田にもあるといいなあ」と二人の息子。本当にあるといいな近くに(工藤明美 38歳・仁井田) 読む広報から見る広報、そして参加する広報へと夢をつなげよう(若狭良一 69歳・手形)

係からひとこと

十二ページで紹介している「国連軍縮秋田会議」。秋田ではめったに体験することのできない本格的な国際会議ということで、取材が楽しみ。テレビで見ると同時に通訳レシーバーを使った会議です。来年はワールドゲームズ秋田大会もあるし、思えば、世界がとても近く見えるようになりました。今年も広島、長崎、そして終戦の夏を迎えます。地球上のどこかに軍備がある限り、戦争は他人事ではありません。二十世紀最後の夏、平和の願いを秋田から全世界に伝えましょう。軍縮会議にたくさんの方の市民のみなさんの参加をお待ちしています。(内藤)

広報クイズ



6月17日、18日に行われた「ヤートセ秋田祭」

6月23日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「衆議院議員総選挙」、問2が「秋田市総合都市計画」でした。

全問正解245通(応募総数246通)の中から、大淵美智子さん(将軍野東二丁目)、鎌田洋子さん(新屋天秤野)、鎌田励子さん(寺内字油田)、五嶋瞳さん(寺内字蛭根)、佐川良一さん(外旭川字前谷地)、中田ヨシ子さん(土崎港中央七丁目)、中村光子さん(将軍野桂町)、藤原文江さん(牛島東五丁目)、松村隆さん(千秋中島町)、渡部栄子さん(土崎港相染町字沼端)の10人のかたに図書券をお送りします。

7月の広報クイズは最終面です。よろしく!!